

Des!gn

“感性”に訴える デザインの最前線

招待講演



ミュージアムにおける触発する体験のデザイン

京都大学 デザイン学ユニット 特定教授

中小路 久美代 氏



風景のジャメヴュとまなざしのデザイン

大阪府立大学 21世紀科学研究機構 准教授

花村 周寛 氏

日時／平成27年3月25日(水) 13:00～16:30

会場／ホテルグランヴィア広島 3階「飛鳥」

広島市南区松原町1-5

主催／国立大学法人 広島大学

協力／広島大学産学官連携推進研究協力会(フェニックス協力会)

“感性”に訴える デザインの最前線

日時	平成27年3月25日(水) 13:00~16:30
会場	ホテルグランヴィア広島 3階「飛鳥」
主催	国立大学法人 広島大学
協力	広島大学産学官連携推進研究協力会 (フェニックス協力会)

プログラム

- 12:30 受付開始
- 13:00 開 会 主催者挨拶 岡本 哲治 理事・副学長(社会産学連携・広報・情報担当)
- 13:05 招待講演
ミュージアムにおける触発する体験のデザイン
中小路 久美代 氏 京都大学 デザイン学ユニット 特定教授
- ミュージアムの原型は、cabinet of curiositiesであると言われています。ミュージアムを訪れて、驚嘆したり、疑問を抱いたり、日常では感じないような好感や嫌悪感、違和感をもったり、長い間忘れていた記憶を思い出したり、連想や妄想が広がり、といった体験をすることがあります。本講演では、ミュージアムにおけるこのような触発(インスパイア)する体験に着目し、プロンプトやインストールメントと我々が呼ぶ、仕掛けや仕組みを用いたアプローチについて論じます。
- 14:15 招待講演
風景のジャメヴとまなざしのデザイン
花村 周寛 氏 大阪府立大学 21世紀科学研究機構 准教授
- 私たちの目の前にあたりまえに広がる「風景」とは一体どういふものなのでしょうか。風景とは知っているはずのものが知らないものに見えてきた時に生まれるもので、それを「ジャメヴ」と言います。場所デザインをするという従来までのランドスケープデザインの考え方を拡げて、場所に向ける私たちの「まなざし」をデザインするという実践に取り組んできましたが、それを「風景異化」という理論から紹介します。
- 15:25 休憩・プロトタイプ展示
「大学等シーズ・ニーズ創出強化支援事業」における学生製作品展示
- 15:40 広島大学における
「大学等シーズ・ニーズ創出強化支援事業」の取り組みについて
宮本 雅臣 広島大学社会連携グループ 主査(産学官連携担当)
- 15:45 知覚物理特性を考慮した触感・力感デザインへのチャレンジ
栗田 雄一 広島大学大学院 工学研究院 電気電子システム数理部門 准教授
- 16:00 広島地域における感性イノベーションの取り組み
坂本 和夫 広島大学大学院 医歯薬保健学研究院 応用生命科学部門 特任教授
- 16:25 閉 会 主催者挨拶 青山 恵子 副理事(研究連携担当)

申込み・問い合わせ先

申込フォーム

<http://kyoryoku.hiroshima-u.ac.jp/uketsuke/2015-3-25/>

広島大学 学術・社会産学連携室 社会連携グループ

〒739-8511 広島県東広島市鏡山一丁目3番2号

TEL 082-424-5871

E-Mail: sangaku-renkei@office.hiroshima-u.ac.jp

